# 指定管理者評価シート [自己点検・所管課モニタリング用] (令和6年度実績)

# 施設概要

施設名称	板橋区立母子生活支援施設	所在地	非公開		
所管課名	福祉部生活支援課	指定期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日		
指定管理者名	社会福祉法人 東京都福祉事業協会	指定管理者の 所在地	東京都北区王子 2 - 19 - 21		
設置目的			ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を入所させて、これらの者を保護するとともに、これら て退所した者について相談その他の援助を行うことを目的とする。(児童福祉法第38条)		
基本理念	①児童福祉法第38条に基づき、DV被害や児童虐待、その他の理由により生活に困難を抱えて入所した母子に対し、安心・安全な環境を提供し保護するととも に必要な支援を行うことにより自立を促す。 ②板橋区母子等緊急一時保護事業実施要綱に基づき、緊急に保護を必要とする母子等について一時的にその安全を確保する。				
行動規範	①関係する法令、条例及び規則の遵守 ②適正な経営(運営)理念・方針 ③利用者本位の自立支援への取組 ④施設及び設備の適正な維持管理、危 ⑤業務に関連して取得した個人情報に対	幾管理体制の確 対する適正な取	立、ふさわしい人的・技術的資源 扱		
業務内容	①児童福祉法第23条第1項に規定する。 ②板橋区立母子生活支援施設条例第6条 ③施設及び設備の維持管理に関すること ④新宿区との相互利用に関すること ⑤特別区母子生活支援施設の特別区間 ⑥その他区長が必要と認める業務に関	第1号及び板橋  と 相互利用に関す。	区母子等緊急一時保護事業実施要綱に基づく保護の実施に関すること		

<u>評価結果</u>

評価項目	事業の目標と具体的な取組	一次評価(指定管理者による自己点検)		二次評価(所管課による)	評価)
計劃項目	事業の日常と共体的な収組	実施結果やサービス水準の増減理由など	評価点	評価理由	評価点
	針に関する事項】				
	認識・取り巻く環境の理解・管理運営の				
	主性を尊重し、また関係機関と連携し、適切な支援を行う。 ・安心・安全で快適な生活ができる環境づくりを行う。 ・意向把握に努め、利用者本位のサービスを提供する。 ・信頼される職員を育成し、あわせて明るい職場づくりを進める。 ・良質なサービスを提供するため、苦	①母子の自然を発生といる。 (1) 日本の人を個人を選出していた。 (2) よの大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大	5 / 5	令和 6 記述 1 に 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	4 / 5

2 経営方針に基	基づく	く具体的な行動										
	基本理念	具体的な目標	サービス水準		R2	目標 R3	票値・実績 R4	直(経過) R5	R6	評価点	評価理由	評価点
基本理念の達成に大学のでは、大学のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点ので		母子に対する安 心安全な環境づ くり、利用者本 位の自立支援の 提供	(相談・支援・ 指導件数)	増減 理由	3,600 5,790 ①入所者0 5年度 <sup>□</sup>	P均利用率	£66.3%)		4,450 5,557 均利用率72.1%、令和	5 / 5	利用者に寄り添いながら必 要な支援を職員が判断し、 提供できていた。	5 / 5
いるか		児童の社会性の育成	行事の開催 (行事回数)		が、終息的	頂向の中、	171 ら行事実が 集団での写	<b>尾施に徐々</b>	110 134 別対応としていた に移行したため。 t帯の退所による。		コロナ禍につき世帯ごとに 対応していた行事を、集団 実施に移行したことに伴い 行事回数が減少した。 引き続き世帯ごとの対応を 希望する行事もあるため、 利用者の意見を反映させい がら臨機応変に実施してい る。	5 / 5
法令遵守(法 令、区条例、区 規則、その他区 が定める規程及 び協定書に則	・規応・理を	条例、区規則、そ 、協定書、指導に る。	ご則り、誠実に対 情や個人情報の管 で全な事業運営に	無②日マ③時行④対た常⑤回談ち⑥要⑦係をい利々二業にう警応め通個実時出利な条の実が、対している。	に用う 1 務巻に終す、最人極、シ月盲 列間極う者安ア継務と署法職装情し引を者掛、整しにの全ル続をに員を員置報、継原間け協やた、日強の計継よに確及をの毎ぎ則でを定健。法常化見画続りよ認び用管月時禁のし書康ま	令のに直(でBCるし夜い理チの止無たに管たを安努しBCきP不、間てをェ情し意。則理、遵全めをP)るの審対警安徹ッ報た識 り、ア守確る随に体数者応備全底ク漏。な 、各フ	し呆と時沿削性付を員確すり曳 青 利重協やと行つをを応徹が保るス防 報 用情定防もって整を訓底巡をたト止 交 者報書犯にた、え高練し回図めにを 換 支提書・、。 鸗、がにたをっ、よ徹 が 援供に・、。 鸗	基災定 蹇職さよ。行た個る底 行 を、つづ害期 災員 りまう。人自し わ 行子いい対的 水へ 、たほ 情己、 れ っどてた策な 害の 不、か 報点個 て たもは	の信頼なている。 応 害を のの非 2面持 必 関等ど を のの非 2 面持 必 関等ど ののま 2 面持 必 関等ど		条者康白 原と 原と 原と で見ますす で見ます で見ます のに で見ます のに でのに でのに でのに でのに でのに でのに でのに	4 / 5

(暴力団等の排 除について適切 に対応している か)	て、暴力団等の介入を排除する。 ・暴力団等に関わる機会を持たないと ともに、契約を行わない。	①再委託契約書に暴力団排除条項を明記した。 ②年3回実施する施設長面談で、人権尊重、コンプライアンス遵守 を職員に徹底した。 ③所内研修で、コンプライアンス、人権研修を実施した。 ④職員会議において、定期的に「全国母子生活支援施設協議会倫理 綱領」の読み合わせを行い、コンプライアンス・母子の人権尊重を 確認した。	5 / 5	夜間警備業者や給排水点検 業者、システム保守業者と の再委託契約書に、暴力団 排除条項が明記されてい る。 公正・公平に業務を遂行す るにあたってのコンプライ アンス意識について、施 長面談・職員会議等で共 している。	4 / 5
保(特定の団体や個人に偏ることなく、平等などのである。		①利用者の人格と自主性を尊重し、一貫した専門的支援を実施することで、利用者の安心へつなげた。 ②母親の成育歴、現状の生活力等を踏まえ、安定した生活に必要な基本的生活習慣の維持や獲得を支援した。経験が乏しい母親に対しては職員が共に取り組むことでモデルを提示した。利用者の課題と強みを意識し、自己肯定感を伸ばす支援を心がけた。 ③行事等集団活動の実施目的や内容等を、可能な限り利用者の現状や意向に沿ったものになるよう心掛けた。	4 / 5	母子の上の生活を大きな、のは、これでは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは	4 / 5

ション(障がい	て、個々の事情に配慮した支援を実施している。	①外国籍世帯の利用に伴い、日本語理解が十分でない世帯に対する支援方法や、宗教上の食事の配慮、また文化や国民性を尊重した対応について職員で検討し、翻訳アプリの活用や他の支援機関との連携を図りながら、安全で公平な自立に向けた支援を実践した。②外国籍世帯に対しては、言葉の伝わり方、文化の違いにより、利用者へ不利益が生じることのないように配慮し、関係機関との橋をした。さらに、書類の記入の仕方、各種支払いの手続き等を緒に行うことで、社会生活スキルを獲得できるように支援をあるとが苦手な母親に対して支援の糸口となるよう積極的に補助保育をとが苦手な母親に対して支援の糸口となるよう積極的に補助保育をとが苦手な母親に対して支援の糸口となるよう積極的に補助保育をとが苦手な母親に対して支援の糸口となるよう積極的に補助保育をとが苦手な母親に対して支援の糸口となるよう積極的に対してより、日常的に母子へのカウンセリングやセラピーを実施し、理判当職員が、日常的に母子への相談・手続きの同行支援を行った。 ③必要に応じて、通院への同行や関係機関への相談・手続きの同行支援を行った。 ⑥お知らせや館内掲示物にはルビやイラストを入れ、視覚的にも利用者に解りやすい物とした。 ⑦理解ができているかの確認を適時行った。 ⑧妊産婦支援として、2世帯の利用者の出産に伴い、「産前産後支援票」を作成し、利用者が安心して出産に臨める体制を整えた。	5 / 5	補財 66件、149 149 16件、149 16件、14	5 / 5
な困難を抱えた 入所者に対して	その背景を鑑みた適切な配慮を念頭におき、心身の安定や安心・安全な環境づくりに力を入れ、利用者に寄り添って支援を行っている。	①緊急一時保護の利用者を含め、DV被害の利用者については、区、警察等と連絡を密にして、安全確保に努めるとともに、利用者自身が自分の身を守る意識を持つよう促した。 ②警察署員による職員の不審者対応訓練をおこない、不審者や不審な電話への対応方法を確認した。 ③施設内外の安全管理のため、職員及び夜間警備員が巡回を行うほか、防犯カメラ、110番非常通報装置を用いて安全確保を図った。 ④入所時に追跡の可能性のある利用者については、追跡者の荷物(宅配等)を受領することにより居場所が特定されないよう、荷物の受け取り制限をかけるかを検討し、本人が決められるようにした。 ⑤追跡の可能性がある利用者の保育・行事等の外出の際は安全に十分に配慮し、目的地などを決めた。 ⑥施設にくる招待行事の周知、申込みについては追跡の可能性のある利用者への対応を招待主に依頼し、安全を確保した上で、利用者が平等に利用できるようにした。		DV被害を受けるけいでは、 を受法をです。 を受けるけいが、 としいが、 としいが、 としいが、 としいが、 としいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 にいいが、 にいいが、 にいいが、 にいいが、 にいいが、 にいいが、 にいいが、 にいいが、 にいいが、 にいいが、 にいる。 といいが、 にいる、 にいいが、 にいる、 にいいが、 にいる、 にいる、 にいる、 にいいが、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる、 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。	4 / 5

【管理体制に関	する事項】				
職員の雇用形態 (施設運営に責 任の担える安定 的な雇用形態と なっているか)	・施設運営に責任を担える安定的な雇 用形態がとられている。	①施設長、主任、シニアリーダー、リーダーを配置し、運営管理・責任体制を整えた。 ②心理療法担当職員、個別対応職員を配置し、充実した利用者支援体制を整えた。 ③主任を施設長の職務を代行する職員とする他、主任業務を順次シニアリーダー、リーダーに引き継ぐなど業務に複数体制であたれるようにしている。		条例・年度協定に定める職種の職員を配置し、平均勤続年数は、約11年となっている。非常勤職員についても特別休暇(夏季休暇3日間)があるなど、福利厚生を充実させ雇用の安定を図っている。	4 / 5
(労働法規等を 遵守した適正な 勤務体制となっ ているか、職務	制がとられている。 ・職務能力等に対応した適正な給与体系が整っている。 ・休暇制度、職場環境の改善、福利厚生制度等就業状況に配慮がされている。 ・法人の職員就業規則・パートタイ	①労働法規等は法人で適切に策定されており、適正な勤務体制を実施した。 ②労働基準監督署への届出は適正に行った。 ③勤務表の作成にあたっては、事前に職員の希望を聴取し、可能な限り要望に配慮した勤務体制となるよう努めた。 ④昇進・昇格は法人の定める規定や基準に基づき、適正に評価し実施した。 ⑤有給休暇、育児休暇、特別休暇等の積極的付与を推奨し、ワーライフバランスが実現できる職場環境づくりを行った。 ⑥職員の健康管理として、健康診断を年1回実施した。インフルエンザの流行に備え、トレスチェックを全職員が行い、本の向上に対象がた。 ⑦感染症対策のマスクの着用や手洗い、換気の徹底、毎日の館内消毒等を行い、体調不良時は早めの受診や休養を心掛けるよう、引きを関した。また、時間外勤務の減少や有給休暇の計画的取得を奨励し、強康管理に留意するとともに職員の意向や職場環境の改善への意見を聴取した。 ⑧施設長による職員ヒアリングを3回実施し、健康管理に留意するとともに職員の意向や職場環境の改善への意見を聴取した。 ⑩非常勤職員にも処遇改善手当の支給、特別休暇を付与し、雇用の安定を図った。 ⑪非常勤職員も含めた全職員が福利厚生制度に加入し、利用しやすいよう情報提供を行った。	5 / 5	「特別の 「特別の 「特別の 「与紹等りよ。施が 「与別の に、休でして に、休でして に、休でして に、大いで、の に、大いで、の に、大いで、の に、大いで、の に、大いで、の に、大いで、の で、いっして で、おいっして で、、る で、、る で、、る で、、る で、、る で、、る で、、る で、、る で、、る で、、。 で、、る で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、、。 で、、。 で、、。 で、、。 で、、、。 で、、、。 で、、、、、、、、、、	4 / 5

職員の配置体制(遺となっている)	うに、安定的な勤務体制にしていくため、偏らない勤務体制がとられている。	①勤務表の作成にあたっては、事前に職員の希望を聴取し、可能な限り要望に配慮した勤務体制となるよう努めた。 ②36協定等を適正に締結し、監督官庁に届け出るとともに法令を遵守した勤務体制となっている。 ③非常勤職員1名が、令和6年9月5日から令和7年2月28日まで、令和7年3月7日から3月31日まで欠員となった。 ④業務分担を随時見直し、業務量の偏りの軽減に努めた。	4 / 5	「動務表」を明確的では、できに体準の。戦はのがけているのでは、が態公平できに、が態公平できに、が態公平できたが、が態公平できたが、が態公平できるでは、が態公平できるでは、が態公平できるでは、が態公平であるでは、が態公平であるでは、が態公平であるでは、が態公平であるでは、が態公平であるでは、できに名のがは、できにとにムのをは、がは、できにない、できには、がりできば、できには、がりでは、できに、は、がりできば、できに、は、がりでは、できに、ないでは、できに、ないでは、できに、ないでは、できに、ないでは、できに、ないでは、できに、ないできに、ないでは、できに、ないでは、できに、できに、ないできに、できないできない。これでは、できないできないが、できないできない。これでは、できないできない。これでは、できないできない。これでは、できないできない。これでは、いっとは、いっとは、いっとは、いっとは、いっとは、いっとは、いっとは、いっと	3 / 5
職員の専門性 (必要な専門性 を備えた職員が 配置されている か)	配置されている。	①母子支援員、少年指導員兼事務員、個別対応職員は社会福祉士又は保育士資格を有する者や社会福祉を学んだ現場経験者を多く配置している。 ②施設長は「社会福祉施設長資格認定講習課程」を修了している。 ③心理担当職員を配置している。 ④職員は新たな資格取得などさらなるスキルアップに努めている。 ⑤防火管理者、実習指導者講習会へ参加し有資格者の増員を図った。	5 / 5	区に提出された職員の報告 にあるとおり、必要な資格 や経験を有した専門職員が 配置されている。 複数の職員が同一業務を担 えるよう、防火管理者研 修、社会福祉士実習指導者 講習を受講させ、資格の取 得に努めている。	4 / 5

	部研修 ①年間を通して開催される母子福祉部会従事者会、母子支援員会、子どもを考える会、母子福祉部会、法人本部や関係機関が主催する外部研修には、研修計画に基づき、積極的に参加し、支援のスキルアップに努めた。 ②施設内研修として、個人情報保護研修、不審者対応研修、AED操作・救命研修、人権・虐待防止研修、障がい者差別解消法研修、環境マネジメント研修、防災研修を実施した。また、都講師派遺研修を利用し、専門講師による研修を行い支援スキルの向上を図った。③管理職員によるスーパーバイズの機会を設け、職員の指導・育成を行うとともに、シニアリーダー、リーダーを職員育成担当として、職員のスキルアップを図った。 ④法人内母子生活支援施設間での階層別連絡会へ参加することで知見を広げ、自施設の支援・事業の改善や法人内での標準化を図った。 ⑤管理職は、業務に必要な経理・人事・労務研修に積極的に参加した。	5 / 5	年間を通して開催される福 人本部で関係機関が主発性 る外部研修、法人の交流を 生環で行われる種研で 大大をで行われるを 手ででで で変を を があるを がいるを がいるを がいる。 は、大変での は、大変での ででで ででででで ででででででででででででででででででででででででで	4 / 5
(事故・災害などに対する綿密とに対する綿密な危機管理体制が整っている。BCPに沿って非時に備え、非常時対応備蓄品を保管するとともに帰宅困難者対が整っている。BCPに沿って非時に備え、非常時対応備蓄品を保管するとともに帰宅困難者対が整っている。BCPに沿って非時に備えて自衛消防訓練を対応マニュアルの内容は適切である。・災害に備えて自衛消防訓練をあるか)を表し、防災や防火意識の高揚を表する。	識して ②備蓄品の見直しを行い、災害時に必要となる5日分の食料・水と 消耗品の整備を行った。賞味期限が迫った食料は計画的に利用者に 毎月実 配布し、非常時を想定できるようにした。また、全職員で備蓄品の 図り、 保管状態やポータブル発電機の使用方法を確認し、非常時に備え た。今年度より非常電源装置を導入、各居室に非常用持出袋を用意 頓の意 し、災害時の対策を拡充した。	5 / 5	あえつえしかで を を を を を を を を を を を を を	5 / 5

者の安全につい あるため、対応訓練等を行い、なてきめ細かい対 徹底する 策がとられてい ・施設内外の安全管理のため、暗	②防犯カメラ、110番非常通報装置を設置し、施設の安全管理に努め	不審者対応訓練を実施し、確利用者の安全を速やかに確保をもう努めている職員が常駐し施設にも・警備員が常駐し施設によるを関することを受ける。 対しても、ではいるではいいでは、 はいるではでいる。 では、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、では、のでは、のでは、のでは、ので	4 / 5
	とともに、宿直職員が毎日全館放送で防犯・防災の呼びかけを行った。 ⑦乳児や未就園児がいる世帯で、居室からの出入りが確認できない世帯に対して、1日1回安否確認を実施した。 ⑧来訪・郵便・電話の制限のある利用者については、入所の時や定期的に職員で確認し、郵便物等から居場所が追跡されないよう徹底した。  外へ ①法人、区の個人情報取り扱い規程に則り、個人情報の適正な管	ない事由は発生しなかった。 DV被害による緊急一時保護の利用者がいる場合は、警備員による巡回を意識的に強化するよう心掛けている。 施設では令和5年度から個	
導の徹底など、 ティ対策については、区が事前承 対策は万全か) た通りに実行し、システムに関係 全職員が運用方法やセキュリティ	理・保管に努めた。 ②個人情報保護の所内研修を年2回以上実施し、毎月、チェックリストによる自己点検を実施した。 ③利用者面談時、引継ぎ時の情報漏洩防止を徹底し、個人情報の施設外への持ち出しを原則禁止した。 ④書類の鍵付き書庫での保管、机上の整理整頓、郵便・FAX・書類交付時の複数職員によるダブルチェックを実施した。 ⑤0A機器について、ウイルス対策を講じるとともにセキュリティーを強化した。 ⑥「板橋区立母子生活支援施設管理運営に関する文書等の記録簿」、「個人情報授受簿・持出簿」を整備し、適正な文書管理・個人情報保護に努めた。 ⑦支援記録システムにおける個人情報の取扱いについて、職員研修を開催し、内容について全職員が理解するとともに、保護措置を順守・徹底した。	人下各る個以個やお管令しは方全し指。 人下各る個以個やお管令しば方全し指。 大下、い回体でで始明を底で、 一、い回体でで始明で運動である。 人上、情報では、をいいたらいではる。 一、いの回体では、をいいたのでは、 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体でで始明で運動では、 一、いの回体でで始明で運動では、 一、いの回体でで始明で運動では、 一、いの回体でで始明で運動では、 一、いの回体でで始明で運動では、 一、いの回体でで始明で運動では、 一、いの回体でで始明で運動では、 一、いの回体ででが出まる。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体でがいた。 一、いの回体では、 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体ででがいた。 一、いの回体では、 一、いの回域では、 一、いの回域では、 一、いの回域では、 一、いの回域では、 一、いの回域では、 一、いの回域では、 一、いの回域では、 一、いの回域では、 一、いの回域では、 一、いの回域では、 一、いの回域では、 一、いの回域では、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いののでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 一、いのでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、	4 / 5

区民の雇用など 地域への貢献、	は、極力板橋区内業者を利用している。 ・区民の積極的な雇用に対する取組を 実施している。 ・地域児童の学童受け入れを実施して おり、交流の場を設けている。	①区内業者では対応ができない案件をのぞいて、施設の維持管理に係る案件は全て区内業者に発注した。②日常的な修繕や消耗器材の購入等は、区内業者では間に合わない場合や著しく廉価の場合はネット購入等を利用する場合もあるが、可能な限り区内(とりわけ地域内)業者の利用を心がけた。③職員採用については 区内在住者を積極的に採用している。条件に合う希望者がいれば、区内在住者を優先して採用した。(現在4名を雇用中) ④地域貢献事業として、小学生以上の地域児童を、下校後や土曜日、三期休業日の学童保育に受け入れた。受け入れに際しては、利用登録を行い、緊急時に保護者と連絡を取れるようにした。毎月1回程度、地域児童が参加できる行事を企画し、様々な体験を通して子どもの健全な育成を図った。(令和6年度実績 利用児童延べ1,676名・登録児童数102名・地域児童利用日253日)⑤自治会に加入し、行事に協力した。また、自治会や板橋区が主催する各種行事・祭事への参加の働きかけや職員が引率して積極的に参加した。	4 / 5	消耗品等は、ほぼ区内事業 者から購入している。 地域児童受入れは、253件で あった。 施設として自治会に加入 し、自治会のアントリンティアのボランティアのが多加しでのがありが、 等に参加している。 以上の点から、地域で開設 し、地域と共のである。 がすよう努めている。	4 / 5
(費用対効果は	・日常的に費用対効果について意識化 し、経済性・効率性を考えながら、行 事や事業運営を行っている。	①支援記録システムを活用し、業務の効率化と迅速かつ適切な支援につなげた。 ②勤務時間内で業務を終えられるよう、計画的に業務を行うことを意識し、また自身の業務だけでなく施設全体の事業に各々が意識を持って取り組んだことで、時間外勤務を減らすことができた。(前年度比44%減) ③職員がコスト意識を持って業務にあたることを目的として職員会議内で施設の予算執行状況の確認し、効率的な事業執行に努めた。 ④公式LINEの導入準備を開始した。	5 / 5	物価高騰が施設運営に与える る影響は大きの意識を持って る影響はストトのでは を持って を持って を持って を表示にの現を を力した。 ののので を ののので を のので を のので のので のので のので のので	4 / 5

妥当性(管理運 営経費は、その 内訳を含め適正 の が)	ー層効果的な事業の執行に努めてい る。	①幹部会、職員会議で、予算の執行状況を確認し、全職員が経営意識を持って効率的な事業執行を心掛けた。 ②職員には常に費用対効果の意識化を図っており、事業実施に当たっては、コスト意識を持って取り組んだ。 ③日常的に節電や用紙の再利用に心がけ、無駄を省くことの積み重ねにより経費の削減を達成した。 ④利用可能な助成金や利用者へ還元できる寄付などは積極的に活用した。	5 / 5	業務の効率化により時間外 勤務を減少させたこと 省エネを心掛けているこ末 は評価の運営経費に 算時の運営経費に が発生するが、 りたできる でも が発度 に で りたい り して り して り して り して り し い し に り し る 。 の し る 。 の し る 。 の と り る 。 の と り る 。 し る 、 と り る 。 し る 、 と り る 。 と り る 。 と り る 。 と り る 。 と り る 。 と り る 。 と り る 。 と り る と り る と り る と ら と ら る ら と ら と ら る と ら と ら と ら と ら	3 / 5
	点検業務等を計画通りに実施してい る。	①法令に基づき、専門業者による火災報知機などの保守点検を年2回、非常照明点検を年1回行った。エレベーターについては、業者による点検を毎月1回行った。また、110番非常通報装置の機能点検を3か月に1回実施した。②フロン排出抑制法に基づく空調機器の簡易定期点検を年4回職員が実施した。また、建築基準法第12条に基づく給排水衛生設備及び換気設備点検、増圧給水設備点検を年1回、専門業者に委託し実施した。 ③その他、施設の保守点検は法令、協定に基づき、適正に実施した。	5 / 5	職員による施設の日常施設 点検を的確に実施するとと もに、年度協定に記載のあ る点検等が適正に履行され ている。	4 / 5
性(委託されて	あり、再委託する際は必ず区と協議し たうえで実施している。	①再委託業務の夜間警備委託、給排水衛生設備点検、支援システム保守委託等は、協定に基づき委託の範囲・内容を定めるとともに、区と協議し承認を得て締結、実施した。 ②警備委託業務については、法人本部とも協議を行い、委託業者を選定し、適正な金額で契約を締結した。。 ③再委託契約書に暴力団排除条項を明記した。	5 / 5	基本協定に基づき区に対する事前協議が行われており、区において再委託業務の範囲・内容が適正であることを確認したうえで契約が締結されている。	4 / 5
品の機能維持に 向けた保守点検 等は適切になさ	で管理を行い、必要に応じて修理を実	①「協定書」「板橋区物品管理規則」に基づき、備品の維持管理は常に良好な状態で管理した。 ②物品の購入、修繕、廃棄をする場合は、区の承認を得て行った。	5 / 5	備品台帳から無作為に選出した机、椅子、シュレッダー、キャビネット、非常用電源の備品シールの有無、状態、管理方法等を確認したが、全て良好であった。	4 / 5

環境施策を理解と資源に関するでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	従い、区の環境方針に沿った管理運営 を行っている。	①板橋区の環境マネジメントシステムに基づき、節電・節水・省資源の取り組みを実践し、区へ報告した。 ②緑のカーテン事業に取り組むとともに、プラスチックごみ削減のためのマイバック持参を利用者に働きかけた。 ③食品の取り扱いやゴミの処理、居室内の整理整頓について、利用者が適切な方法を身につけていけるよう働きかけた。 ④業者による建物内の害虫駆除を実施するとともに、空調機器の定期点検を行いフロンの適正管理に努めた。 ⑤施設内研修として「環境マネジメント研修」を実施し、区の環境対策の理解を図った。 ⑥板橋区のゴミ回収ルールの変更に利用者が適切に対応できるよう事前説明を行うとともに、都度分別方法を教えた。	5 / 5	環境マネジメという。 アTEMによりママンとはいる。 トのした環境した実施に対けででは、 を対けてでは、 を対けてでは、 を対けてでは、 を対けてでは、 をでするでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	4 / 5
のため、積極的 な広報活動に取 り組んでいるか	支援センター職員との情報共有や意見 交換を活発に行い、施設利用が必要な 相談者を施設入所につなげている。	①区内3福祉課職員や子ども家庭総合支援センター、学校等との情報共有や意見交換を活発に行い、利用者や退所者の支援に繋げた。特に、行政側の支援の中核である母子父子自立支援員とは毎月1回、施設内で関係職員による支援会議を実施し、連絡・相談・報告を密に取り合いながら、連携した利用者支援を行った。②都内各区、各市の母子父子自立支援員等の関係機関職員に対して、板橋区立母子生活支援施設の支援事例を発表するとともに施設利用のPRを行った。 ③広域利用を積極的に受け入れる体制、手続きを整えた。 ④入所率の向上を図るため、生活支援課と連携し、関係者の施設見学の受け入れ、施設PR等の取り組みを実施した。	4 / 5	各福祉課、子ども家庭・ 支援センン、 子と、近世帯中 学校等と、いて情報を 見交換をする。 見交換をする。 関係機関に対しの 関係機関に対しの 関係機関にが に 関係し、と と し と と 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	4 / 5
【業務改善に関す					
果・外部評価等への対応(利用のアント評価結果・経路まえた対応は適切か)	ンケートを行っており、ご意見箱や利用者集会で出された意見も含め、適切な対応に努めている。 ・第三者評価や指定管理者中間評価での指摘事項を真摯に受け止め、より良い運営をするために意見として取り入れている。	①行事実施後の職員の振り返りの話し合い、参加者へのアンケート調査や聞き取り調査を積極的に行うことにより、事業の改善に繋げた。 ②子どもに対しては、毎月1回開催する子ども会や日々の関わりの中で意見・要望を聴き、子ども会の場や掲示により回答を行った。 ③第三者評価や指定管理者評価での指摘事項は、職員会議で内容を共有し、速やかな改善を図ることにより一層のサービス向上につなげた。 ④利用者発案の行事の実施や些細な意見も可能な限り取り入れ、利用者主体の運営となるよう心がけた。 ⑤利用者集会で母からの意見・要望を聴取し、その場での発言はなくても個別に意見を聞く旨を伝えることで、利用者から行事や日常対応についての意見があり施設運営に取り入れた。	5 / 5	令和4年度に実施した第三 者評価において「知知に 日親に 日親に 日親に 日親に 日の 日本に 日本に 日本に 日本に 日本に 日本に 日本に 日本に 日本に 日本に	4 / 5

	(利用者からの 苦情や要望等を 把握する取組は なされている か、その対応は いる。 迅速かつ的確 解決責任者」「苦情受付担当者」 が、その対応は に直接苦情を申し出ることが出 いる。 ・日常的に利用者の意見には真ち	設置 に、利用者集会で説明し、相談しやすい環境づくりを心がけた。 来て ③子どもに対しても、子ども会で意見聴取の場を設けるほか、日々 の関わりの中で意見・要望を聞いた。 に聞 ④玄関、エレベーター前にご意見箱を設置し、日常的に利用者の疑 られ 問や意見を聞く機会を作り、利用者の声を積極的に施設運営に反映	4 / 5	利り設行用を検さ入がた書通で止る同設例を然組る用り設置事者多討せ所日間にご意に。法等は共防に関いのが発生のでは見集等ののののののでは、可じた、可ののでは、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、	4 / 5
評価点割合(%) 95.4% 評価点割合(%) 81.5%		一次評価合計	124 / 130	二次評価合計	106 / 130
*サービス水準の採点方法	♥廿一ビフル雑の切占古辻	評価点割合(%)	95.4%	評価点割合(%)	81.5%

#### \*サービス水準の採点方法

(5点:達成率100%以上、4点:達成率90%以上100%未満、3点:達成率70%以上90%未満、 2点:達成率50%以上70%未満、1点:達成率50%未満)

### \*管理運営等の採点方法

(5点:要求水準を上回る成果を出している、4点:要求水準どおりの成果を出している、3点:要求水準を概ね満たしているが、工夫の余地がある、2点:要求水準を満たしていない、

1点:要求水準を著しく下回っている)

常に、利用者第一の視点で行動し、利用者に寄り添った支援を行った。支援困難なケースは施設だけで抱え込まず、関係機関と連携 し、母子の安全、安心に向け施設一丸となって取り組み、安定した事業運営が実施できた。

#### 入所率の向上

日頃から関係機関との連携に努めるとともに、各機関が施設に求める支援について情報を収集し、支援を必要とするあらゆる世帯が入 所につながるよう努めた。その結果、昨年度に比べ高い入所率となった。また施設機能をPRするため、リーフレット作成に着手した。 (2) 世帯の状況に合わせた支援の実施

2世帯の利用者の出産に伴い、「産前産後支援確認票」を作成し、どの職員でも産前・産後の支援ができ、利用者が安心して出産に臨 めるよう体制を整えた。また、3世帯の外国籍世帯の利用に伴い、日本語理解が十分でない世帯に対する支援方法や、文化や国民性を尊 重した対応について職員で検討し、翻訳アプリの活用や他の支援機関との連携を図りながら、安全で公平な自立に向けた支援を実践し

# (3) 業務の効率化及び経営意識を持つ職員の育成

支援記録システムを活用し、業務の効率化と迅速かつ適切な支援につなげた。勤務時間内で業務を終えられるよう、計画的に業務を行 うことを意識し、また自身の業務だけでなく施設全体の事業に各々が意識を持って取り組んだことで、時間外勤務を減らすことができ |た。(前年度比44%減)

また職員がコスト意識を持って業務にあたることを目的として、職員会議内で施設の予算執行状況の確認を行い、効率的な事業執行を 促した。

#### (4) ICTの活用

施設や関係機関からの支援情報を利用者や退所者に迅速かつ効果的に発信すること、またペーパーレス化の推進を目的とした公式LINE の導入に向け、導入施設からの情報収集を行った。

#### (5) 新事業導入の検討

地域の特性や支援ニーズを把握し、地域により必要とされる施設をめざすため、地域の子育て世帯を対象とした取り組みを幹部会で検 討した。

#### ¥営基盤に関する評価 (中間年)

一次評価(指定管理者)

安定的な管理運営を行える経営基盤を有しているか 【財務諸表審査の5段階評価において3以上「○」、2以下「×」】

### 総合評価

#### 【評価できる点】

- ・相談支援は目標値を大幅に上回る実績となり、相談体制を整えつつ利用者に寄り添った支援を適宜実施していた。
- ・行事の開催は昨年度と比較して回数が減少しているものの、利用者の意見を反映させながら工夫して実施していた。
- ・妊産婦支援について、支援方針を定め支援事項をリスト化したことで、全職員が統一された安定的な支援を展開できる体制を整えた。 ・支援記録システムにより、計画的な業務の遂行、業務の共有化・効率化がさらに図られ、時間外勤務を減らすことができている。
- ・あらゆる災害・緊急時に備え、母子の安全を確保しつつ業務を継続する体制を整えるため、BCPを全面改訂し、従来の「地震災害」に 加えて「洪水時」「感染症時」を追加した。

## 二次評価 (所管課)

# 優れている「聴言」

#### 【改善すべき点】

・条例に定める人員配置の最低基準は満たしている。ただし、年度協定書に記載のある人員配置においては、非常勤職員1名が欠員の時 期があったため、欠員が生じた際は早期解消に向けた取組に注力すること。

- ・職員のキャリアパスについて、令和5年度から引き続き検討を進めているので、今後具体的な指針を示す必要がある。
- ・管理運営経費の返還金が発生すること自体はやむを得ないが、多額の返還金が生じることが明確になった時点で、有効な活用方法を検 討する等、適正な執行を心掛けること。

### [指導]

[勧告]

[命令]

\*総合評価の採点方法(二次評価の合計点)…特に優れている(9割以上)、優れている(8割以上)、適正である(6割以上)、やや劣る(4割以上)、劣る(4割未満)